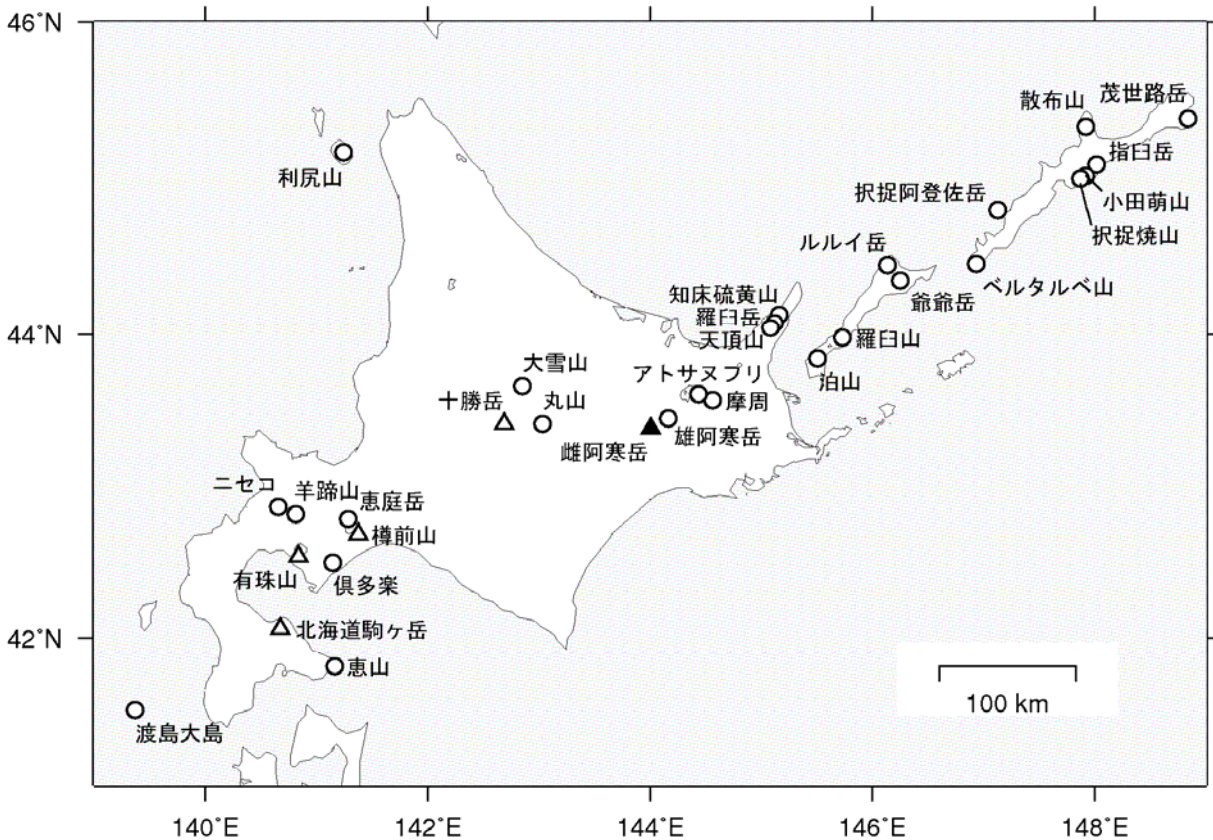


## 管内月間火山概況（平成27年7月）

札幌管区気象台  
火山監視・情報センター

## 噴火警報及び噴火予報の発表状況（7月31日現在）

| 警報・予報  | 噴火警戒レベル及びキーワード    | 該当火山                                                                                                                 |
|--------|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 火口周辺警報 | レベル2（火口周辺規制）      | 雌阿寒岳                                                                                                                 |
| 噴火予報   | レベル1（活火山であることに留意） | 十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳                                                                                                   |
|        | 活火山であることに留意       | 知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、アトサヌプリ、雄阿寒岳、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、倶多楽、羊蹄山、ニセコ、恵山、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山 |



## 凡例

噴火警戒レベル対象火山

▲：噴火警報発表中

△：噴火予報発表中

噴火警戒レベル対象外の火山

●：噴火警報発表中

○：噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は札幌管区気象台のホームページ(<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>)や気象庁のホームページ(<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>)でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道、地方独立行政法人北海道立総合研究機構地質研究所及び森町のデータも利用して作成しています。

次回の管内月間火山概況（平成27年8月分）は平成27年9月8日に発表する予定です。

## 各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

雌阿寒岳では、28日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

その他の火山では、予報事項に変更はありません。

### アトサヌプリ〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 雌阿寒岳〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕←28日に噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引上げ

13日頃からポンマチネシリ火口付近の浅いところを震源とする微小な火山性地震が増加し、17日以降は徐々に減少していましたが、26日から再び増加しています。

27日に国土交通省北海道開発局の協力により実施した上空からの観測及び28日に実施した現地調査では、ポンマチネシリ第3・第4火口で地熱域が拡大し、96-1火口では噴煙の勢いが増加しているのが認められました。

全磁力連続観測によると、ポンマチネシリ96-1火口近傍の地下では、2015年3月中旬以降熱活動が活発化している可能性があります。

このように雌阿寒岳では火山活動は活発になっており、今後ごく小さな噴火が発生する可能性があることから、28日16時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。その後警報事項に変更はありません。

ポンマチネシリ火口から約500mの範囲では、ごく小さな噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰や小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

### 大雪山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

13日から14日にかけて規模の小さな火山性地震が増加しましたが、その他のデータには特段の異常は認められませんでした。

十勝岳では、直ちに噴火に至る兆候は認められませんが、ここ数年、山体浅部の膨張、大正火口の噴煙量増加、地震増加、火山性微動の発生、発光現象及び地熱域の拡大などが観測されており、長期的にみると十勝岳の火山活動は高まる傾向にありますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

### 樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

山頂溶岩ドーム周辺では、1999年以降、高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

### 恵庭岳〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 倶多楽〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**恵山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**羊蹄山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**ニセコ〔噴火予報（活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。